



たいようっこだより。

令和4年11月1日 北今泉保育園

朝夕、段々と肌寒くなり秋の深まりを感じられるようになりました。それでも日中は、汗ばむ日もあり気温の変化が大きく、風邪ぎみの子どももみられます。発表会の練習も始まり子どもたちははりきっています。外から帰ったら手洗い、うがいなどを習慣づけ、健康管理には十分気を付けるようにしましょう。



1日	火	安全点検・園内整備 体育遊び(年長・年中)
2日	水	清武地区総合文化祭(7日まで)
4日	金	秋の遠足・交通指導
8日	火	身体計測(以)
9日	水	身体計測(未) 幼年消防クラブ(年長)
10日	木	避難訓練(地震)
11日	金	お楽しみ給食・エコ保育
15日	火	安全点検・園内整備 体育遊び(年長・年少)
16日	水	発表会予行練習
18日	金	リズム・わらべ歌遊び
22日	火	発表会予行練習
24日	木	幼児工作教室(年長)
26日	土	生活発表会





げんきだより

清武社会福祉会

令和4年度11月号

朝晩の冷え込みが厳しい季節になってきました。

寒暖差で風邪をひきやすくなります。本格的な冬に向けて、丈夫な体づくりを心がけましょう。

インフルエンザ対策

風邪よりも症状が重く、感染力が強いです。高熱やせき、鼻水、のどの痛み、関節痛などのつらい全身症状を伴います。家族みんなで予防を心がけましょう。

予防のために

- ① 予防接種を受けましょう。
- ② 家に帰ったら必ず手洗い・うがいをする。
- ③ 栄養のある食事と水分をしっかりとる。
- ④ 室内の温度・室温に気をつけ、こまめに換気する。
- ⑤ 人混みは避ける。

予防接種について

Q. 予防接種の効果はどれくらいで出る？

A. 2回目の接種を終えて2週間ほどたつところからです。

Q. 接種の方法は？

A. 生後6か月から受けられます。大人は1回接種ですが、13歳未満の子どもは2回接種が必要です。1回目の接種後、2~4週間あけて2回目を接種します。

※卵アレルギーがあるお子さんは、医師と相談しましょう。



薄着の習慣は秋からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたくなりますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようする



大人より「少し遅く」「1枚少なく」！

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもには1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。



感染症情報

現在、宮崎市内では新型コロナウイルス感染症、手足口病、感染性胃腸炎、突発性発疹、ヒトメタニューモウイルス感染症などの感染症が報告されています。特にヒトメタニューモウイルス感染症が多くみられます。発熱・咳・鼻水など風邪の症状とよく似ています。引きつづき手洗い・うがいの徹底、マスクが着用できるお子さんはマスクを使用して予防を心がけましょう。

